

筑波大学 GFEST 海外研修

筑波大学は、独立行政法人科学技術振興機構グローバルサイエンスキャンパスに採択され、未来を創る科学技術人材育成プログラム筑波大学 GFEST (Global Future Expert in Science and Technology) を立ち上げました。本学では、生命環境学群、理工学群、情報学群共同で、中学生・高校生それぞれの目標に合わせた SS コースと科学トップリーダーコースという 2 つのコースを設け、各々、自主研究を行っている生徒の個別研究支援と、特定の科学分野の専門知識とスキルを有する生徒の科学技術オリンピック等への挑戦支援を行っています。

さらに将来のグローバルリーダーとなるための基盤作りとして、英語教育、アカデミックコミュニケーション教育等の共通プログラムを実施していますが、その実践的な学修として、選抜者については通常の高校生が SSH プログラム等では経験できないような高度な海外研修を実施することになっています。

今回、日本政府及びマレーシア政府で創設したマレーシア工科大学内にキャンパスを置く MJIIT (マレーシア・日本国際工科院) ご協力のもと、各々の興味に合わせて各研究室に分かれて日・マ双方の先生方、大学院生に協力を頂き研究室におけるアカデミックな体験に加え、グローバルな世界を実体験でき、最後に各班により英語による成果発表および討議を行いました。日本人派遣教員、マレーシア教員の方々から短期間で新規性のある独創的な成果が多かったとの高い好評をいただき大変有意義な研修を実施することができました。

(責任者：佐藤忍)



左：杉浦則夫先生（MJIIT/筑波大学）、大石基先生（数理物質系）、坂井公先生（数理物質系）、佐藤忍（生命環境系）望山洋先生（システム情報系）、岩本浩二先生（MJIIT/筑波大学）、AZMA さん（筑波大学サテライトオフィス秘書）



全国高等学校選抜学生、教員、大学院生(2015. 4. 2)



成果発表会の様子 1



成果発表会の様子 2